

第28回 いのちの講演

～授かるいのち 未来へつなごう～
—お腹の赤ちゃんをみんなで迎える佐賀のまちづくり—



【プログラム】

- ・開会のあいさつ
- ・活動紹介

お お ど ま さ ひ ろ

- ・講演 講師 **大土雅宏**氏
(NPO法人東北関東大震災支援隊本部
BOND&JUSTICE 代表理事)

- ・要望書
- ・閉会の挨拶

「起こった事は最悪だけど、出会った事は最高。
～そこにいのちがあるから～」

と き：令和4年6月11日(土) 13:30～15:30
と ころ：アバンセホール 佐賀市天神3丁目2-11

主催：佐賀いのちを大切にする会

共催：佐賀ワン&オンリーの会・一般社団法人ヘルスサポーターズイノベーション

後援：佐賀県・佐賀市・佐賀新聞社・サガテレビ

連絡先：佐賀いのちを大切にする会 佐賀市白山2丁目1番12号佐賀商ビル7階 レターケースNO8 TEL.(0952)29-8545

FAX(0952)97-5592

おおどまさひろ
大土雅宏さん プロフィール



～作品介绍～

被災者でありながら、最前線で物資支援、炊き出し支援を展開した大土雅宏さん。

「困った時はお互い様」「出来る事を出来るだけ」「やらずに後悔するより、まずやってみる」。そう思い定めて、大土さんが選択した行動と思いのひとつひとつに応えた人々の輪が、BOND&JUSTICE という形になりました。

HIPHOP 被災地支援隊の 10 年間が凝縮された一冊です。



ごあいさつ

そこにいのちがあるから -お腹の赤ちゃんをみんなで迎える佐賀のまちづくりへ-

佐賀のちを大切にする会 代表 林田紀子

皆さま、本日は「第28回いのちの講演会」にご参加下さり、誠にありがとうございます。

今回の講師、大土雅宏さん(NPO 法人 BOND&JUSTICE 代表理事)との出会いは、昨年の佐賀豪雨の際に、大町町で展開して下さった「炊き出しボランティア」に私たちいのちの会からも、参加させていただいた事でした。私たちは、数日や数時間でしか参加できませんでしたが、大土さんたちは、毎日毎日、炊き出しメニューの考案から、大量の料理、弁当のお届けまで、被災されたご家庭の台所が使えるようになるまでと、長期にわたり活動され、その姿に本当に感動しました。

大土さんは、ご著書の中で、「じいちゃん ばあちゃんが困っていたら助ける とか、子供たちがお腹を空かしていたらご飯を作る とか、そんなことは当たり前だ。…困った時はお互い様なのだから。」と語っておられます。

そこに困っている人がいるから...そこにいのちがあるから...助けたい、力になりたい、守りたい...この大土さんのまっすぐな思いは、そこに生まれようとするいのちがあるなら、助けたい、守りたいという、お腹の赤ちゃんとお母さんを応援する私たちいのちの会の活動の原点と通じる思いです。

「起こった事は最悪だけど、出会った事は最高!」...大土さんのご講演を通して、いのちがあること、当たり前の有難さ、絆の大切さ、困難の中にも希望を持って生きていくことの素晴らしさを学び合う講演会になればと願っています。そして、震災の中で産声をあげた新しいいのちが、人々の生きる希望の光になっているように、(困難の中にも)生まれようとする新しいいのちがあるなら、社会全体で温かく迎え、応援する佐賀のまちづくりを前進させていきたいと思います。

佐賀いのちを大切にる会 ～活動紹介～

円ブリオ基金活動



学生ボランティアも大活躍&募集中!



私たちは「いのちは授かりもの」「お腹の赤ちゃんも社会の大切な一員」とのメッセージを伝え、「円ブリオ基金」等、お腹の赤ちゃんとお母さんを応援する活動をしています。これまでに「円ブリオ基金」の支援で、全国で914名、佐賀県で55名の赤ちゃんが誕生しています。(R4.3月時点)

生命尊重ニュース



日本で唯一のお腹の赤ちゃんを守る情報誌

お母さんのほっと・スポット—ワン&オンリーの会—



生命尊重ニュースを読み合いながら、いのち、子育て、人生について語り合っています。

いのちの講演会・勉強会の開催

～お腹の赤ちゃんを温かく迎える、佐賀のまちづくりを目指して～



第27回いのちの講演会
内田勝也講師



いのちは授かりもの。命の大切さ、尊さを語って頂いています。

宣言

胎児は、人間の始まりです。

胎児は、未来の可能性を秘めた宝庫です。そして、美しい地球の担い手です。人類は、小さいいのちを慈しみ育て、今日の歴史をつないできました。私たちは、そのいのちをかけがえのないものとして大切に生命尊重の新しい歴史を拓いてゆくことを誓います。二十一世紀を生命の尊厳の世紀にするために

—佐賀いのちを大切にする会—

第28回いのちの講演会へご協賛金をいただいた皆さま(敬称略)



<企業・団体様>

つつみクリニック(堤 昭一郎)・(医)九曜会 こが内科こどもクリニック(古賀 益子)・内野産婦人科(内野 秋子)・満岡内科クリニック(満岡 聡)・城南保育園(香上 憲造)・(株)宮崎薬局(宮崎 法幸)・宇都宮病院・堀上車体・ビューティーサロンふるかわ(古川 和美)・アンジェルクス(株)(千住 英正)・丸美屋(金子 智則)・心学塾エデュコ(中原由美子)

<個人様>

水町 由美子・坂田 艶子・大石 真理子・田中 信明・江頭 みどり・西村 千枝子・徳久 房美・川村 久美子・毛利 陽子・原 忠義・宮地 朝男・宗像 順子・梶原 玲子・内田 勝也・濱谷 勝・柿木 智佐子・清水 宣行・橋本 和美・小柳 三津子・岡田 ひとみ・中島 里美・片渕 知津・(匿名)・富吉 賢太郎・野田 律子・鶴丸 雅加・松本 幸・鶴田 恵子・福地 真紀子・森 綾子・野中 ふみえ・藤川 ハツエ・岩永 真理子・(匿名)・山口 美佐子・鍵山 稔明・上野 敦子・村岡 義彦・中村 千恵子・西原 比佐子・飯盛 みどり・飯盛 千鶴・(匿名)・大崎 英美・長友 明美・林 幸子・林田 紀子

佐賀いのちを大切にする会では、会員、ボランティアを募集しています!



佐賀いのちを大切にする会 代表 林田 紀子(佐賀ワン&オンリーの会) 副代表 中村千恵子(佐賀ワン&オンリーの会) 副代表 中原 由美子 (佐賀ワン&オンリーの会) 事務局長 大崎 英美(唐津ワン&オンリーの会)

【相談役】 第28回いのちの講演会実行委員長 原 忠義 (元特別支援学校教諭) 鍵山 稔明 (佐賀医学史研究会 会長) 千住 英正 (会社経営「三日間 命の輝き」著者) 草場 一壽 (陶楽画家・作家) 村川レイズ・カルミナ(元NBCラジオパーソナリティ) 大嶋 公子(公益財団法人鍋島報効会 役員) 副田 ひろみ (フリーアナウンサー・児童虐待師) 森山 隆子 (社会福祉法人同行会理事長) 富吉 賢太郎 (学校法人 佐賀清和学園 理事長)	寺野 幸子((一社)ヘルスサポーターズインノベーション代表理事) 黒木 由美 (子育て支援アドバイザー・子育て支援センター「ゆめほけっと」元所長) 【応援団】 太田記代子(医師・元保健所長) 宮崎去幸(宮崎薬局 薬剤師) 内野秋子(内野産婦人科助産師) 古賀 益子(こが内科こどもクリニック副院長) 吉村 直記 (社会福祉法人みずものがたり おほそグループ統括園長)	片渕 秀樹 (かたふち産婦人科院長) 藤井 利雄 (医療法人透現 理事長) 内田 勝也 (〇〇な障がい者の会 会長) 藤崎 久美子(保育園ひなた村自然塾 副園長) 福嶋 司 (NPO 法人櫻 コロナ対策室室長) 福島 美佐子 (元高校教諭) 中村 由美子 (さが多胎ネット代表、 佐賀女子短期大学非常勤講師) 荒木 あつ子(オカリナ・ケーナ奏者) 菊川 れい子 (幼稚園教諭) 中村 邦子 (花よし・フラワー装飾技能士)
---	--	--